



2017 FORMULA 1 JAPANESE GRAND PRIX

SUZUKA
06-07-08 OCTOBER



【イベント概要】



公式プログラム

- イベント名称：2017 FIA F1世界選手権シリーズ第16戦
日本グランプリレース
- 併催：ポルシェ カレラ カップ ジャパン 2017 第10・11戦
スーパー FJドリームカップレース
- 日程：2017年10月6日(金) F1フリー走行/ポルシェフリー走行・公式予選/
スーパー FJフリー走行
7日(土) F1フリー走行・公式予選/ポルシェ第10戦決勝/
スーパー FJ公式予選
8日(日) F1決勝/ポルシェ第11戦決勝/スーパー FJ決勝
- 主催：プロモーター 株式会社モビリティランド
オーガナイザー 鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC)
- 公認：国際自動車連盟 (FIA)
一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 後援：経済産業省/国土交通省/観光庁/三重県/鈴鹿市/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所/
一般社団法人日本自動車連盟
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース (4輪用:5.807km)
- 天候・動員：10月6日(金) 雨 16.3℃ 26,000人
7日(土) 曇り 22.3℃ 43,000人
8日(日) 晴れ 25.2℃ 68,000人
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表
[2016年実績] 10月7日(金) 曇り 24.0℃ 27,000人
8日(土) 曇り 24.8℃ 46,000人
9日(日) 曇り 21.6℃ 72,000人

【メディア概要】

- テレビON AIR：【B S】 BSフジ
[決勝レース] 10月9日(月祝) 17:00~18:55
- 【C S】 フジテレビNEXT
[フリー走行1回目] 10月6日(金) 9:55~11:40
[フリー走行2回目] 10月6日(金) 13:55~15:40
[フリー走行3回目] 10月7日(土) 11:55~13:10
[公式予選] 10月7日(土) 14:50~17:00
[前夜祭] 10月7日(土) 17:30~19:30
[ドライバーズパレード] 10月8日(日) 12:30~13:00
[決勝レース] 10月8日(日) 13:30~16:50
- 【ストリーミング】 DAZN
[フリー走行1回目] 10月6日(金) 9:54~11:45
[フリー走行2回目] 10月6日(金) 13:54~15:45
[フリー走行3回目] 10月7日(土) 11:45~13:15
[公式予選] 10月7日(土) 14:45~16:45
[決勝レース] 10月8日(日) 13:40~16:45



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

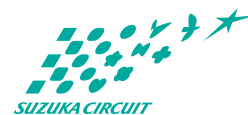
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

PPを驚異のコースレコードで飾った ルイス・ハミルトンが鈴鹿通算3勝目を達成 4度目のドライバーズタイトル獲得に大きく前進



レギュレーションが大きく改訂された今シーズン。公式予選でルイス・ハミルトンが1分27秒319という驚異的なタイムで自身鈴鹿初のポールポジションを獲得しました。決勝もハミルトンが好スタートを切る一方、彼の牙城を崩す急先鋒と目されたフェラーリのセバスチャン・ベッテルはペースが上がらず、マシントラブルにより4周でリタイア。マックス・フェルスタッペンとダニエル・リカルドのレッドブル勢がハミルトンを追いかけるフォーメーションとなりました。終盤、ハミルトンのマシンにマイナートラブルが発生したこともあり、フェルスタッペンが差を縮めるシーンもありましたが、ハミルトンが終始レースをリードして今季8勝目、鈴鹿通算3勝目を飾り、2年ぶりのドライバーズチャンピオンに大きく前進しました。期待のマクラレン・ホンダ勢は、フェルナンド・アロンソが11位、ストフェル・バンドーンが14位とポイント獲得は叶いませんでした。



決勝結果

優勝	ルイス・ハミルトン	(GBR)	メルセデスAMG・ペトロナス・モータースポーツ
2位	マックス・フェルスタッペン	(NED)	レッドブル・レーシング
3位	ダニエル・リカルド	(AUS)	レッドブル・レーシング
4位	バルテリ・ボッタス	(FIN)	メルセデスAMGペトロナス・モータースポーツ
5位	キミ・ライコネン	(FIN)	スクーデリア・フェラーリ
6位	エステバン・オコン	(FRA)	サハラ・フォース・インディアF1チーム
7位	セルジオ・ペレス	(MEX)	サハラ・フォース・インディアF1チーム
8位	ケビン・マグヌッセン	(DEN)	ハースF1チーム
9位	ロマン・グロージャン	(FRA)	ハースF1チーム
10位	フェリペ・マッサ	(BRA)	ウィリアムズ・マルティニ・レーシング

AUS…オーストラリア BRA…ブラジル FIN…フィンランド GBR…イギリス DEN…デンマーク FRA…フランス MEX…メキシコ NED…オランダ
※タイヤはピレリのワンメイク

【サポートレースウィナー】

ポルシェ カレラカップ ジャパン 2017



第10戦 上村優太



第11戦 ジョシュ・ウェブスター

スーパーF1ドリームカップレース



岡本大地

※詳細なレポート・リザルトは右記をご参照ください。 [鈴鹿サーキットオフィシャルウェブサイト](http://www.suzukacircuit.jp/) http://www.suzukacircuit.jp/

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

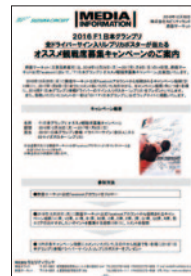
120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【プレスリリース】

- 12月26日(月) サイン入りポスタープレゼントキャンペーン
- 1月19日(木) 開催概要
- 6月13日(火) 佐藤琢磨選手来場決定
- 6月26日(月) クラフト選手権募集
- 7月 6日(木) 西エリアチケット販売概要
- 9月15日(金) デイモン・ヒル氏来場決定
- 9月20日(水) オープニングセレモニー
- 9月21日(木) デイモン・ヒル氏ファンミーティング出演情報
- 9月22日(金) デモラン・ステージイベント



プレスリリース 12月26日(月)



プレスリリース 6月13日(火)



プレスリリース 9月22日(金)

【WEB】

■ バナー広告

- 5月26日(金)～6月 9日(金)
- 7月 7日(金)～7月21日(金)
- 8月25日(金)～9月 8日(金)
- 9月15日(金)～10月2日(月)



■ WEB番組「えふスク」

F1ジャーナリスト小椋茂徳氏とタレントの笠原美香さんによるWEB番組

- 3月31日(金) オーストラリアGPプレビュー
- 4月19日(水) 中国GPプレビュー
- 4月20日(木) バーレーンGPプレビュー
- 5月 4日(木祝) ロシアGPプレビュー
- 5月18日(木) スペインGPプレビュー/ゲスト:片山右京さん
- 6月 1日(木) モナコGPプレビュー
- 6月17日(土) カナダGPプレビュー
- 6月29日(木) アゼルバイジャンGPプレビュー
- 7月13日(木) オーストリアGPプレビュー
- 7月20日(木) イギリスGPプレビュー
- 8月 3日(木) ハンガリーGPプレビュー
- 8月23日(水) ゲスト:小林可夢偉選手
- 8月31日(木) ベルギーGPプレビュー
- 9月 6日(水) イタリアGPプレビュー
- 9月20日(水) シンガポールGPプレビュー
- 10月 4日(水) マレーシアGPプレビュー
- 10月12日(木) 日本GPプレビュー



バナー広告



WEB番組「えふスク」

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

THE 1 AND ONLY

SUZUKA 2017 GRAND PRIX

1987年の初開催以来29回目を数える鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。「世界で一番ドライバーと近いグランプリ」ともいわれる唯一無二の価値に思いを込めて「THE 1 AND ONLY」をテーマに開催いたしました。



今年40周年を迎える名門チーム「ウィリアムズ」の貴重なレジェンドマシン群が展示された「Williams F1 40th Anniversary Exhibition」(GPスクエア)。



「Williams F1 40th Anniversary Exhibition」で行われたエンジン始動パフォーマンス(写真はWilliams FW11)。



「Williams FW04」(1975-1976年)のデモンストレーションラン。



「Williams FW08」(1982年)のデモンストレーションラン。



「Williams FW11」(1986年)のデモンストレーションラン。デimon・ヒル氏がドライブしました。



8日(日)決勝レース前に行われたデモン後のトークショー。左3人目からデimon・ヒル氏、佐藤琢磨選手、小林可梦偉選手。

PICK UP 1

GPスクエアのHondaブースでは、HondaレジェンドF1マシンRA271、RA300の展示が行われ、RA300のエンジン始動や佐藤琢磨選手によるデモンストレーションランも行われました。



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

GPスクエアに設けられた「F1ステージ」や恒例の「前夜祭」へ全チームのドライバーが出演したほか、多彩かつ数多くのゲストが登場。トークショーなどで「鈴鹿のF1」を盛り上げていただきました(選手名等は写真左から)。



メルセデスAMGペトロナス・モータースポーツ
ルイス・ハミルトン、バルテリ・ボッタスの各選手
(F1ステージ)。



レッドブル・レーシング
ダニエル・リカルド、マックス・フェルスタッペン
(F1ステージ)。



スクーデリア・フェラーリ
キミ・ライコネン、セバスチャン・ベッテルの各選手
(前夜祭)。



サハラ・フォース・インディアF1チーム
セルジオ・ペレス、エステバン・オコンの各選手
(F1ステージ)。



ウィリアムズ・マルティニ・レーシング
フェリペ・マッサ、ランス・ストロールの各選手(後列中央)。
「応援グッズクラブ選手権」で選ばれたファンの皆さんと
(F1ステージ)。



マクラーレン・ホンダ
フェルナンド・アロンソ、ジェンソン・バトンの各選手
(F1ステージ)。
※ストフェル・バンドーン選手は別のセッションでバトン選手と
登場しました。



スクーデリア・トロロソ
カルロス・サインツJr.、ピエール・ガスリーの各選手
(前夜祭)。



ハースF1チーム
ケビン・マグヌッセン、ロマン・グロージャンの各選手
(前夜祭)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



ルノー・スポール・フォーミュラワン・チーム
ジョリオン・パーマー、ニコ・ヒュルケンベルグの各選手
(後列中央)。「応援グッズクラフト選手権」で選ばれた
ファンの皆さんと(F1ステージ)。



ザウパーF1チーム
パスカル・ウェーレイン、マーカス・エリクソンの各選手
(F1ステージ)。



1996年、鈴鹿での日本GPで勝利し、ドライバーズチャン
ピオンに輝いたデimon・ヒル氏が来場、Williams FW11
のデモラン(写真)やトークなどに出演しました。



2017年の「インディ500」で日本人初の優勝に輝いた
佐藤琢磨選手が来場、トークやキッズサイン会(写真)など
に出演しました。



2012年の鈴鹿日本GPで3位表彰台を獲得、現在もWEC
(世界耐久選手権)や全日本スーパーフォーミュラ選手権で
活躍する小林可梦偉選手が来場、トークショーなどに出演
しました。



今シーズンからF1運営を統括しているリパティメディア
からCEOのチェイス・ケアリー氏(左)とモータースポーツ
担当マネージングディレクターのロス・ブラウン氏が登場、
F1の未来を語っていただきました(F1ステージ)。



決勝スタート前に、陸上自衛隊明野駐屯地所属の「AH-64D
(愛称:アパッチ・ロングボウ)」、「AH-1S(愛称:コブラ)」、
「UH-60JA」、「UH-1J」による展示飛行が行われました。



決勝スタート前の国家独唱を担当した歌手の横山剣さん
がF1ステージに登場、F1、そしてモータースポーツへの
思いを語っていただきました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



決勝レースのチェッカーフラッグを担当したのは佐藤琢磨選手。表彰式での上位3名へのインタビューも行っていました。



8日(日)の決勝日にはチェッカーフラッグを無料配布。観客みんなでレースを戦い抜いたドライバーを迎えました。

PICK UP 2

ゆえんち内アトラクション「レーシングシアター」前広場では「コチラレーシングのF1ピット」と題して、ファミリーで楽しめるイベントを中心に多彩なプログラムが展開されました。

©TEZUKA PRODUCTIONS



本物のF1マシン「マクラーレン・ホンダMP4-30」の cockpit を体験し、写真撮影を行っていただきました。



ドライバー名や国旗、鈴鹿サーキットのコース図などのフェイスペイント。中学生以下のお子様には無料で実施いたしました。



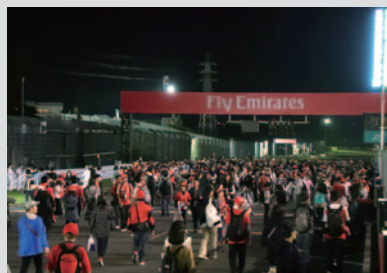
お気に入りのドライバー・マシンのカラーリングや応援メッセージを描いていただいた「君だけのチェッカーフラッグ手作り教室」。



レーシングシアター入口には全ドライバーの等身大パネルを設置、フォトコーナーとして人気を集めていました。

PICK UP 3

7日(土)に開催された前夜祭では、キッズピットウォークやナイトピットウォーク&ホームストレートウォークが新たに開催されました。



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

大会前後にもイベントを開催。ファンの皆さんに心ゆくまで鈴鹿ならではのF1日本グランプリをお楽しみいただきました。

PICK UP 4 10月5日(木)



翌日から始まる走行を前にした各チームのピットをご見学いただいた「F1ピットウォーク」。約6,700名の方にお楽しみいただきました。



東コース(最終コーナー出口付近から2コーナー付近まで)を開放、歩いて体験いただいた「東コースウォーク」。下見をする選手に会えるビッグチャンスも。



大会前からメールなどで各チームと交流し、市内6校の小学校の児童が招待された「キッズピットウォーク」。



抽選で選ばれた1,000名のファンの皆さまにご参加いただいた「F1ドライバーズサイン会」。

PICK UP 5 10月9日(月・祝)



決勝レースの表彰台写真があしらわれた「ウィナーズカード」をご来場のお客さまに無料配布いたしました。



デimon・ヒル氏、佐藤琢磨選手によるプレイバックトークショー。



「Williams F1 40th Anniversary Exhibition」で行われたデimon・ヒル氏、佐藤琢磨選手とのスペシャルフォトセッション。



メインストレートを開放しての「ホームストレートウォーク」。マーシャルカー、各チームのカーゴやグリッドの撮影に人気が集まっていました。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿市および周辺自治体と住民の皆さん、さらに公共交通機関などの企業・諸団体のご理解とご支援のもと開催されている鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。今年も数多くの盛り上げイベントや受け入れ・おもてなし施策を実施いただき、国内外から訪れるお客さまをあたたく、お迎えいただきました。



「キッズピットワーク」で各チームと交流する市内小学校を訪問して、F1のことを“予習”していただいた出前授業。講師はレースアナウンサーの辻野ヒロシさん、鈴鹿サーキットのスタッフが務めました。

主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



アマチュアカメラマンの皆さんが撮影した2016年のF1日本グランプリの写真が伊勢鉄道の車両内に展示され、全国からお越しのファンの皆さんの目を楽しませました(9月27日(水)～10月9日(月・祝))。



鈴鹿市出身のフォトグラファー熱田護さん撮影の写真が市内ショッピングモール「イオンモール鈴鹿」に展示されました(9月22日(金)～10月9日(月・祝))。

主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



「F1映画祭」としてF1の歴史を描いたドキュメンタリー映画「伝説のレーサーたち～命をかけた戦い～」が「イオンシネマ鈴鹿」で上映されました(10月5日(木)～8日(日))。

主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会

PICK UP 6

10月6日(金)には、「イオンモール鈴鹿」の駐車場を会場に「鈴鹿日本グランプリ地元前夜祭」が開催され、多彩なイベントでファンの皆さんと地元の皆さんが一体となって盛り上がりました。

主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



佐藤琢磨選手トークショー。進行はレースアナウンサーのピエール北川さんです。



2輪トリアルの強豪「TEAM MITANI」所属の小川友幸選手によるデモンストレーション。4年連続全日本チャンピオンのスーパーテクニックが会場をわかせました。



お笑いコンビ「COWCOW」の爆笑ライブ。



名古屋を拠点に活動するアイドルユニット「dela」のミニライブ。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



鈴鹿の玄関口、近鉄白子駅に設けられたインフォメーションデスクで活躍いただいた通訳ボランティアの皆さん。
主管:鈴鹿商工会議所



中勢バイパスの一部を通行止めにして鈴鹿サーキットと近鉄白子駅をシャトルバスでつなぎ、渋滞緩和と快適なアクセスに貢献いただきました。
主管:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 環境整備部会



近鉄白子駅東口の「勝速日神社」では、ファンの皆さんにオリジナル絵馬での必勝祈願を行っていただきました。
企画:NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会



鈴鹿市を中心とする近隣5市1町で構成される「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」はGPスクエアにPRブースを出展、地元の魅力をアピールいただきました。



実際のチェッカーフラッグプレゼントやドライバーの出身国の国旗へ書かれた応援メッセージを選手に届ける人気企画が実施された鈴鹿商工会議所 青年部ブース(GPスクエア)。



鈴鹿市と鈴鹿サーキットの共同企画により、S字コーナー「C席」に設けられた「鈴鹿市民応援席」では、ビッグフラッグを決勝直前に展開。全世界のファンに向けて歓迎の意をアピールしました。

PICK UP 7

F1観戦だけでなく地元有名料理店での食事も、鈴鹿サーキットにほど近い伊奈富神社での宿泊など鈴鹿の魅力を堪能いただいた「鈴鹿F1日本GP観戦会」。

企画:NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー 132p 50,000部発行

株式会社アライヘルメット	東京海上日動火災保険株式会社	ポルシェジャパン株式会社
カシオ計算機株式会社	株式会社NIPPO	Emirates
カルソニックカンセイ株式会社	一般社団法人日本自動車連盟	FOM
株式会社JVCケンウッド	日本特殊陶業株式会社	Heineken
ソフトバンクテレコム株式会社	Perform Investment Japan 株式会社	ROLEX
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	本田技研工業株式会社	

【観戦ガイドご協賛各社】



アサヒ飲料株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

【サーキットビジョンご出稿社】



本田技研工業株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PR・販売ブース等 ご出展各社】



一般社団法人日本自動車連盟 (PR)	本田技研工業株式会社 (PR)
Perform Investment Japan 株式会社 (PR)	メルセデス・ベンツ日本株式会社 (PR)
Pit FM (PR)	レッドブル・ジャパン株式会社 (販売)
フィリップモリスジャパン合同会社 (PR・販売)	

【看板ご掲出】



本田技研工業株式会社

【プレミアムオークションご協力】



寄付金(売上金)金額:639,000円 寄付先:日本赤十字社

寄付内容:平成28年 熊本地震災害義援金

ご協力チーム(出展順): ※全チームのご協力をいただきました。

ザウバーF1チーム	ウィリアムズ・マルティニ・レーシング
ルノー・スポール・フォーミュラワン・チーム	レッドブル・レーシング
ハースF1チーム	マクラーレン・ホンダ・フォーミュラ1チーム
スクーデリア・トロロツ	メルセデスAMG・ペトロナス・モータースポーツ
サハラ・フォース・インディアF1チーム	スクーデリア・フェラーリ

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

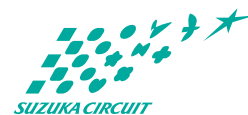
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2017年8月1日現在